**様式第２号―２**（第４条関係）

煙火消費計画書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 消費の方法 | 打揚方法　□単発　　　　□連発  固定方法　□ブロック　　□土のう　□その他（　　　　　　）  点火方法　□導火線　　　□その他（　　　　　　）  煙火置場　□あり　　　　□なし | | |
| 製造業者若しくは  販売業者の氏名又は  名称及び所在地 |  | | |
| 打揚業者の氏名又は  名称及び所在地 |  | | |
| 危害予防の方法 | 警戒の方法　　別図のとおり立入禁止区域を設け、警戒員　　名を  　　　　　　　配置する。  防火措置　　□消火用水　□消火器　□その他（　　　　）  防護措置　　打揚の際の衝撃により、打揚筒の方向が変化しないよ  　　　　　　　うに確実に固定する。  不発処理　　筒内における不発は、多量の水を注入し、燃え残りの  　　　　　　　星等は、速やかに回収し水に浸す。 | | |
| 連絡体制の確保 | 主催責任者　　　　　　　　　　電話  打揚現場責任者　　　　　　　　　　電話  管轄警察署　　　　　　　　　　電話  管轄消防署　　　　　　　　　　電話 | | |
| 消費場所において  火薬類を取り扱う  必要のある者の氏名 | 作業区分 | 氏　　名　（年齢） | 手帳の種類・番号 |
| 点火・補助 |  |  |
| 点火・補助 |  |  |
| 点火・補助 |  |  |
| 点火・補助 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

添付書類

　１　消費場所の地図（案内図）

　２　消費場所平面図（打揚場所、立ち入り禁止区域の範囲及び設置方法（カラーコーン、ロープ、バリケード等の配置）、保安距離、防火措置（防火用水や消火器の設置位置及び数量）、警備員の配置等を記載）

　３　必要に応じ土地建築物等所有者の承諾書（学校又は公園、道路等の使用許可、河川使用届他）

　４　手帳の写し（申請に間に合わない場合は、煙火協会への手帳交付申請書の写し又は手帳取得に係る「保安講習の講師名」及び「保安講習受講日(予定日)」を手帳の種類・番号欄に記載し、手帳交付後に写しを提出する）